

呆れはてても ものを言う

お洒落なみなさん どう思います？

東海労組合員Aさんが乗務を終えて着替え、セキュリティボックスの確認をし、当直前を通って総務科に差しかけたところ、総務科長に呼び止められました。

総務科長はAさんのジーンズとポロシャツを見て、「まともな格好をするように」と言いました。何とその直後、所長、運転科長、指導科長、助役らがAさんをアッという間に取り囲んで人権無視のパワハラを開始しました。

各科長が、「そういう格好で点呼場の近くをウロウロしないでください」「ヘッドホンを付けて点呼場の前を通らないよに」「これまでも指導してきた」「これからも注意指導します」とたたみかけ、所長は「言われたことは素直に聞くように」と言ったそうです。さては、運用課長に言われたのか、という光景です。

東二輸では、前所長が所内誌でジーンズやTシャツやスニーカー等で業務エリアに入ることを見直す。スーツで出社のくせをつけてほしい、と書いていたからです。

当然Aさんは、服装は着る人と見る人の価値観の問題だと抗議しました。たまたまその場を通りかかった東海労組合員Cさんが異様な状況に驚いて「何かあったのか」と聞いたところ、「あなたは勤務時間中でしょう」と一括されました。勤務かどうかは関係ありません。異常だと思ったから確かめたのです。

全ての所員のみなさん！ 言いましょ！

これまでも、ある新幹線職場の出勤前の職場への電話強要や在来線のネクタイ通勤の強要はやめろと訴えました。

百歩ゆずっても、社員の服装が問題なら、その服装が〇〇の業務妨害をした。会社に××の損害を与えたと具体的に示し、「だからその服装ではだめだ」と言え！ と。 パワハラはやめろ！ と。